

[招待講演] 音源分離技術の基礎と応用～音源分離チョットワカルになるための手引き～

北村 大地¹ 中村 友彦²

概要：一般的な環境で音響信号を収録する場合、音声、機械音、楽器音、自然音、雑音等が混合した録音信号を得ることになる。このような信号から、「ある話者の綺麗な音声」や「ギターだけの演奏音」等のように単体とみなせる音、すなわち音源を分離する技術を音源分離と呼ぶ。一般に音源分離は必要な情報が事前に十分得られない不良設定問題であるため、分離したい音源に合わせたモデルを仮定し、これを手がかりに解決を目指すことになる。本講演では、音源分離のための様々な手がかりについて歴史的な発展とともに紹介する。

¹ 香川高等専門学校
² 産業技術総合研究所